

Screening Schedule

2月	特別展関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界  チケット発売日 1.10 (土)	3 (火)	10：30 教皇選挙 (120分)	14：00 エドガルド・モルターラ (134分)
		4 (水)		14：00 教皇選挙 (120分)
		5 (木)		14：00 エドガルド・モルターラ (134分)
		6 (金)		14：00 教皇選挙 (120分)
		7 (土)	10：30 エドガルド・モルターラ (134分)	14：00 トークイベント「ストレンジラブな映画の話」*1
		8 (日)	10：30 教皇選挙 (120分)	14：00 エドガルド・モルターラ (134分)
	シネマセクション 俳優・仲代達矢  チケット発売日 1.10 (土)	10 (火)	10：30 切腹 (134分)	14：00 白と黒 (113分)
		11 (水・祝)	10：30 他人の顔 (122分)	14：00 切腹 (134分)
		12 (木)	10：30 白と黒 (113分)	14：00 他人の顔 (122分)
		13 (金)	10：30 切腹 (134分)	14：00 白と黒 (113分)
		14 (土)	10：30 切腹 (134分)	14：00 他人の顔 (122分)
		15 (日)	10：30 白と黒 (113分)	14：00 切腹 (134分)
3月	特別展関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界  チケット発売日 1.10 (土)	17 (火)		14：00 ガタカ (106分)
		18 (水)		14：00 ダーク・ウォーターズ (126分)
		19 (木)		14：00 ガタカ (106分)
		20 (金)		14：00 ダーク・ウォーターズ (126分)
		21 (土)	10：30 ダーク・ウォーターズ (126分)	14：00 ガタカ (106分)
		22 (日)	10：30 ガタカ (106分)	14：00 ダーク・ウォーターズ (126分) + 上映解説
	次世代 シネマセクション チケット発売日 2.14 (土)	3 (火)		14：00 キャット・ピープル (73分)
		4 (水)		14：00 マルホランド・ドライブ (146分)
		5 (木)		14：00 キャット・ピープル (73分)
		6 (金)		14：00 マルホランド・ドライブ (146分)
		7 (土)	10：30 マルホランド・ドライブ (146分)	14：00 キャット・ピープル (73分) + 上映解説
		8 (日)	10：30 キャット・ピープル (73分)	14：00 マルホランド・ドライブ (146分)
	特別展関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界  チケット発売日 2.14 (土)	13 (金)	10：30 見はらし世代 (115分)	14：00 奇跡 (126分)
		14 (土)	10：30 奇跡 (126分)	14：00 見はらし世代 (115分) +アフタートーク *2
		15 (日)	10：30 奇跡 (126分)	14：00 見はらし世代 (115分)
		17 (火)	10：30 探偵〈スルース〉(138分)	14：00 氷の微笑 (128分)
		18 (水)	10：30 聖なる鹿殺し (121分)	14：00 探偵〈スルース〉(138分)
	特別展関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界  チケット発売日 2.14 (土)	19 (木)	10：30 氷の微笑 (128分)	14：00 聖なる鹿殺し (121分)
		20 (金・祝)	10：30 探偵〈スルース〉(138分)	14：00 氷の微笑 (128分)
		21 (土)	10：30 聖なる鹿殺し (121分)	13：30 【特別上映】探偵〈スルース〉(138分)+トークイベント*3
		22 (日)	10：30 氷の微笑 (128分)	14：00 聖なる鹿殺し (121分)
	特別展関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界  チケット発売日 2.14 (土)			

- \* 1 ゲスト：平山夢明さん（ホラー作家）× 小野里徹さん（ポスターコレクター）
- \* 2 ゲスト：団塚唯我さん（映画監督）
- \* 3 ゲスト：須藤健太郎さん（映画批評家）× 上條葉月さん（字幕翻訳者・文筆家）

ギャラリートーク／上映解説

展示／上映の見どころについて学芸員が解説します。（要企画展観覧料）

ギャラリートーク：2.19 (木) / 3.8 (日) 各日 13：00 ～

\* ギャラリートーク後に、旧和辻邸見学ツアー（希望者のみ）を行います。（約10分）

上映解説：

2.22 (日) 『ダーク・ウォーターズ』上映後

3.7 (土) 『キャット・ピープル』上映後

午後の回上映後（約 40 分）



Kamakura City Kawakita Film Museum

鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-000 神奈川県鎌倉市雪ノ下 2-2-12

0467-23-2500

開館時間：9:00～17:00（入館は 16:30 まで）

休館：月曜日（2月23日は開館）、2月24日（火）

主催：川喜多・KBS グループ（鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者）

※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※席数、入館時間等は状況により変更する場合がございます。

詳しくはお問合せください。

<https://kamakura-kawakita.org>



特別展  
サスペンス・ミステリー映画の奇しい世界

2025 年 11 月 30 日（日）～2026 年 3 月 29 日（日）

特別展観覧料 一般：500 円（350 円）

小・中学生：250 円（170 円）

\*（ ）内は 20 名以上の団体料金



鎌倉市川喜多映画記念館

上映スケジュール

2026年

2-3月



『教皇選挙』

© 2024Conclave Distribution, LLC.

サスペンス・ミステリー映画の  
奇しい世界

教皇選挙

エドガルド・モルターラ ある少年の数奇な運命

ガタカ

ダーク・ウォーターズ 巨大企業が恐れた男

キャット・ピープル

マルホランド・ドライブ

探偵〈スルース〉

氷の微笑

聖なる鹿殺し

次世代シネマセクション

見はらし世代

奇跡



『見はらし世代』

©2025 シグロ / レプロエンタテインメント



『切腹』

©1962 松竹株式会社



特別展関連上映

サスペンス・ミステリー映画のあま奇しい世界

観客の心を惹きつけるサスペンス・ミステリー映画には、先人たちの編み出した巧みな演出上の工夫や効果を高めるための叡智が込められています。不安な状態がもたらすスリルを味わうサスペンス映画と、謎解きの過程を楽しむミステリー映画、重なり合うことの多いこの2つのジャンルは、より複合化した現代映画において、様々な料理に溶け込むスパイスのように効果を発揮しています。本展では両ジャンルの古典から近作までを取り上げ、その魅力に迫ります。スリルと謎に満ちた展開で私たちを楽しませ、魅了してきたサスペンス・ミステリー映画の〈奇しい世界〉をご堪能ください。

チケット販売開始日	1～4：1月10日(土)
	5～9：2月14日(土)
映画鑑賞料金	一般 1,300 円　小・中学生：650 円
特別上映	一般 1,900 円　小・中学生：950 円
	＊(展示観覧料を含む)



### 教皇選挙

2.3(火)、8(日) 10:30  
2.4(水)、6(金) 14:00

2024 年/アメリカ＝イギリス/カラー/120 分  
／DCP 監督：エドワード・ベルガー 原作：ロバート・ハリス 出演：レイフ・ファインズ、スタンリー・トゥッチ、イザベラ・ロッセリーニ

ローマ教皇の死去に伴って行われるコンクラベ〈教皇選挙〉。秘密のベールに覆われた礼拝堂で、疑心と野望の渦巻く選挙戦の舞台裏を描く。個性豊かな俳優陣の競演が緊迫感を高め、密室サスペンスの名作『十二人の怒れる男』を彷彿とさせる。



### キャット・ピープル

3.8(日) 10:30  
3.3(火)、5(木)、7(土) 14:00

1942 年/アメリカ/白黒/73 分/DVD  
監督：ジャック・ターナー 出演：シモヌ・シモン、ケント・スミス、ジェーン・ランドルフ、トム・コンウェイ

RKO 製作の怪奇映画。主人公は自分が猫族の末裔であると信じ、興奮すると黒豹に変身して人を殺してしまうのではないかと恐れている。間に紛れた黒豹が見えないことで生じる視覚的サスペンスを巧みに活用した本作は、低予算ながら異例のヒット作となった。



### エドガルド・モルターラ

ある少年の教育な運命

2.7(土) 10:30  
2.3(火)、5(木)、8(日) 14:00

2023 年/イタリア＝フランス＝ドイツ/カラー/134 分/DCP 監督:マルコ・ベロッキオ 出演:パオロ・ピエロボン、ファウスト・ルッソ・アレジ、バルバラ・ロンキ

1858 年、ボローニャのユダヤ人街で教皇領の警察に少年が連れ去られた。両親は返還を求め奔走するが、ローマ教皇側は頑なに応じない。名匠ベロッキオが「エドガルド・モルターラ誘拐事件」という世界で大論争を巻き起こした出来事の本真に迫るサスペンス。



### マルホランド・ドライブ

4K レストア版

3.7(土) 10:30  
3.4(水)、6(金)、8(日) 14:00

2001 年/アメリカ＝フランス/カラー/146 分/DCP 監督:デヴィッド・リンチ 出演:ナオミ・ワッツ、ローラ・ハリング、アン・ミラー、ジャスティン・セロー

女優を志願してハリウッドにやってきたベティと、車の事故現場から逃れてきた「リタ」と名乗る謎の女性が繰り広げる夢幻的な物語。ヒリー・ワイルダーの名作『サンセット大通り』と同様、ハリウッドの栄光の影に潜むダークサイドを描いている。

### トークイベント

2.7(土) 14：00 ～  
「平山夢明 とポスターマンの  
ストレンジラブな映画の話」

平山夢明 さん(ホラー作家)  
小野里徹 さん(ポスターコレクター)

「独白するユニバーサル横メルカトル」(日本推理作家協会賞)や「ダイナー」など刺激的な小説を発表し、恐怖や不安に引き込まれる心理を分析した「恐怖の構造」の著作でも知られる平山夢明さん。近年では YouTube や名画座のアフタートークで映画を紹介し、その人柄と語り口から熱い支持を得ています。今回は小野里徹さんが本展に提供してくださったポスターコレクションを中心に、奇しい映画や偏愛する作品について語っていただきます。

料金	チケット販売開始日
一般 1,300 円 小・中学生：650 円	1 月 10 日(土)

### 特別上映

3.21(土) 13：30 ～  
『探偵〈スルース〉』+トークイベント  
「マンキーウィッツと  
サスペンス映画」

須藤健太郎 さん(映画批評家)  
上條葉月 さん(字幕翻訳者・文筆家)

ハリウッドの巨匠マンキーウィッツの遺作『探偵〈スルース〉』上映後、トークイベントを開催します。気鋭の映画批評家・須藤健太郎さん(著書『評伝ジャン・ユスターシュ』『作家主義以後』)と、「ヒッチコックヒストリーボード」(トニー・リー・モラル著)の翻訳者で、文筆家としても活動されている上條葉月さんにお越しいたします。

料金	チケット販売開始日
一般 1,900 円 小・中学生：950 円	2 月 14 日(土)

シネマセクション

俳優 仲代達矢

鋭い眼光と卓越した演技力で、黒澤明や小林正樹、岡本喜八をはじめ巨匠たちに出演を熱望された名優・仲代達矢(1932-2025)。アクの強い役から真面目で温厚篤実な男、屈折したキャラクターまで、どんな役柄も見事に演じ分け、生涯現役で役者人生をまっとうしました。氏の功績を偲び、3 作品を上映いたします。

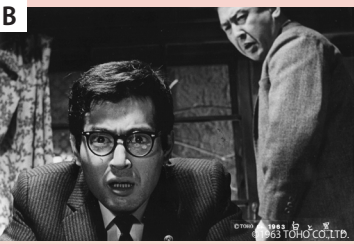


### 切腹

2.10(火)、13(金)、14(土) 10:30  
2.11(水・祝)、15(日) 14:00

1962 年/松竹京都/白黒/134 分/35mm  
監督：小林正樹 脚色：橋本忍 音楽：武満徹  
共演：三國連太郎、石浜朗、岩下志麻、丹波哲郎、三島雅夫、稲葉義男

“切腹”というしきたりが引き起こす悲劇を描いた滝口康彦の「異聞浪人記」を原作に、橋本忍が随所に回想をはさむ緻密な脚本を構成。撮影時 29 歳の仲代は 50 代の浪人を演じ、大名屋敷の家老に扮する三國との緊迫した対話が法廷劇さながらに展開する。“HARAKIRI”の題でカンヌ映画祭審査員特別賞に輝いた。

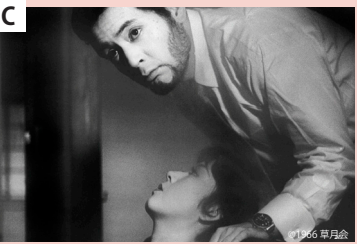


### 白と黒

2.12(木)、15(日) 10:30  
2.10(火)、13(金) 14:00

1963 年/東京映画/白黒/113 分/35mm  
監督：堀川弘通 脚本：橋本忍 音楽：武満徹  
共演：小林桂樹、井川比佐志、淡島千景、千田是也、乙羽信子、大空真弓

恩師の妻を絞殺した若き弁護士を仲代、事件の真相を突きとめる検事を小林桂樹が演じた重厚な社会派サスペンス・法廷ミステリー。『黒い画集 あるサラリーマンの証言』で好評を博した堀川弘通・橋本忍のコンビが監督・脚本を手がけ、松本清張は TV 番組の司会者役で特別出演している。



### 他人の顔

2.11(水・祝) 10:30  
2.12(木)、14(土) 14:00

1966 年/東京映画＝勅使河原プロダクション/白黒/122 分/35mm 監督：勅使河原宏  
共演：京マチ子、平幹二朗、岸田今日子、入江美樹、岡田英次、市原悦子

勅使河原宏監督が『おとし穴』『砂の女』に続き、安部公房の不条理劇を映画化。顔に大やけどを負った男が周囲との対人関係で疑心暗鬼に陥り、医者に精巧な仮面を作らせる。〈他人の顔〉を手に入れた男が妻を誘惑するという倒錯的な物語。仲代がこの難役に挑み、見事に演じきっている。

次世代シネマセクション

毎年開催している次世代シネマセクション。これからの時代を担う気鋭の若手監督の作品をご紹介します。今回は、<sup>だんづかゆいが</sup> 昨年のカンヌ国際映画祭の監督週間に日本人史上最年少で選出された団塚唯我監督の『見はらし世代』を上映します。また、影響を受けた作品として団塚監督に選んでいただいた『奇跡』をあわせて上映します。



### 見はらし世代

3.13(金) 10:30  
3.14(土)+アフタートーク 15(日) 14:00

2025 年/シグロ/カラー/115 分/DCP  
監督・脚本：団塚唯我 出演：黒崎煌代、遠藤憲一、井川遥、木竜麻生、菊池亜希子、中村蒼、中山慎悟、吉岡睦雄、蘇軾淳

舞台は再開発が進む東京・渋谷。主人公・蓮は、母の死後疎遠になった父との再会を機に家族の関係性を見つめ直す。無関心の姉を巻き込み、ようやく果たされた家族三人の再会は思いもよらない展開を迎える。登場人物と呼応するように変わりゆく渋谷の街もまた主役の新感覚なホームドラマ。

チケット販売場所	鎌倉市川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500
＊友の会会員の方は、電話予約が可能です。	



### 奇跡

3.14(土)、15(日) 10:30  
3.13(金) 14:00

1954 年/デンマーク/白黒/126 分/DCP  
監督：カール・テオドア・ドライヤー  
出演：ヘンリック・マルベア、エーミール・ハス・クリステンセン、ピアギッテ・フェザースビル

信仰心の厚い父親、信仰心のない長男、自らをキリストと信じる精神的に不安定な次男、宗派の違いから父と対立する仕立屋の娘との結婚を望む三男。危ういバランスで成り立っている家族の関係性に、長男の妻の死が大きな影響を与える。巨匠ドライヤーの最高傑作と名高い、家族の対話と信仰がもたらす「奇跡」の物語。

3.14(土) 14：00 ～  
『見はらし世代』  
+アフタートーク  
団塚唯我 さん(映画監督)

■プロフィール

1998 年生まれ、東京都出身。慶應義塾大学環境情報学部中退。映画美学校修了。在学中は万田邦敏や脚本家の宇治田隆史より教えるを受ける。同校修了作品として制作した短編、『愛をたむけるよ』が、なら国際映画祭、札幌国際短編映画祭、TAMA NEW WAVE 等の映画祭で入選、受賞。2022 年、若手映画作家育成事業 ndjc にて、短編『遠くへいきたいわ』を脚本・監督(制作：シグロ)、第 36 回高崎映画祭等に招待。本作品『見はらし世代』が初長編映画となる。

＊作品により映像・音声が必ずしも良好でないものがあります。上映素材・作品を変更する場合がありますことをご承ください。＊当館では〈4K〉と記載されている場合でも〈2K〉上映となります。